

核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則の一部改正について

1 趣旨

日米事業、日欧事業、日韓事業、日中事業など、海外の研究機関等との連携の下で実施する共同研究の企画・運営について広くコミュニティの意見を取り入れて検討を行うため、核融合科学研究所運営会議共同研究委員会に置く専門委員会として、新たに国際連携運営委員会を設置するよう改正を行う。

2 改正する内容

核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則第6条に基づいて置く専門委員会として、新たに国際連携運営委員会を追記する規則改正を行う。

3 改正する規則等

核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則

4 施行年月日

令和5年12月25日

5 スケジュール

令和5年12月12日 学術経営会議承認

令和5年12月25日 運営会議承認(予定)

国際連携運営委員会の設置について

1. 背景

令和5年3月6日に取りまとめられた、「今後の共同研究の在り方についての提言」は、4つの国内共同研究に加えて、国際協力に特化した共同研究事業である日米、日中、日韓の2国間協力と、国際エネルギー機関の実施協定に基づく多国間協力、国際プロジェクトである JT-60SA や ITER への貢献を目的とした共同研究の重要性を指摘している。

この提言を受けて、現在それぞれの国際共同研究事業ごとに応募課題の審査から、実施状況の把握・評価まで個別の専門部会で行っている運営体制を、今後は核融合研究の世界的動向と国内の研究情勢を的確に反映した、機能的な運営が可能な体制に移行する。具体的には、既存の国際共同研究に関する専門部会を統括する委員会として、運営会議共同研究委員会の中に「国際連携運営委員会」を組織する。この改組によって、大学からの参加者の増加と、国際共同研究の活性化が期待できる。これは、結果的に日本のプレゼンス向上に繋がるものと考えられる。

2. 国際連携運営委員会の役割

- 既存の協定に基づいて実施している各国際共同研究事業が毎年行っている、事業実施状況報告(成果報告)・評価の結果を各専門部会より聴取し、それに基づいて、次年度以降の事業の継続／休止／廃止を検討する。
- 各国際共同研究事業に対し、緊急性、学術的重要性、国内(研究者)の人的資源、予算の総額(連携協力事業費)を鑑みて、全体として最大の研究成果が得られるように次年度の予算配分を決定し、結果を各専門部会に通知する。
- コミュニティの意見を聴取(不定期)し、必要に応じて新たな国際連携研究事業の創設(協定の締結)を所長に提案する。
- 必要に応じ、研究所や、国内の大学・研究機関が実施する国際共同研究との調整を行う。

3. 国際連携運営委員会の委員構成

- 運営会議所内委員 3名(幹事を含む)
- 運営会議所外委員 3名(委員長を含む)
- 所外委員* 4名

*所外委員は、プラズマ・核融合学会会員の中から、プラズマ実験、プラズマ理論、プラズマ基礎、プラズマ工学の分野ごとに1名を選挙で選出

核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則一部改正（案） 新旧対照表

旧	新
核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則	核融合科学研究所運営会議共同研究委員会規則
制 定 平成16年 7月13日 規則第22号 最終改正 令和 5年 6月 5日	制 定 平成16年 7月13日 規則第22号 最終改正 令和 年 月 日
(趣旨)	(趣旨)
第1条 大学共同利用機関法人自然科学研究機構運営会議規程（平成16年自機規程第17号）第9条第2項の規定に基づく核融合科学研究所運営会議（以下「運営会議」という。）に置く核融合科学研究所運営会議共同研究委員会（以下「委員会」という。）の組織運営に関しては、この規則の定めるところによる。	第1条 大学共同利用機関法人自然科学研究機構運営会議規程（平成16年自機規程第17号）第9条第2項の規定に基づく核融合科学研究所運営会議（以下「運営会議」という。）に置く核融合科学研究所運営会議共同研究委員会（以下「委員会」という。）の組織運営に関しては、この規則の定めるところによる。
(任務)	(任務)
第2条 委員会は、核融合科学研究所（以下「研究所」という。）において実施する共同研究の計画及び運営に関する事項を調査審議する。	第2条 委員会は、核融合科学研究所（以下「研究所」という。）において実施する共同研究の計画及び運営に関する事項を調査審議する。
(組織)	(組織)
第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。	第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
(1) 研究所内及び研究所外の運営会議委員 各8名以上の同数	(1) 研究所内及び研究所外の運営会議委員 各8名以上の同数
(2) 前号の委員を除く核融合科学又はこれに関連する分野の研究に従事する者 56名以内	(2) 前号の委員を除く核融合科学又はこれに関連する分野の研究に従事する者 56名以内
2 前項第1号の委員は、運営会議で選出する。	2 前項第1号の委員は、運営会議で選出する。
3 第1項第2号の委員は、運営会議の議を経て、所長が委嘱する。	3 第1項第2号の委員は、運営会議の議を経て、所長が委嘱する。

<p>第4条 ～ 第5条 （略）</p> <p>（専門委員会）</p> <p>第6条 委員会に，その審議すべき事項を分担させるため，次の専門委員会を置く。</p> <p>(1) 共同研究運営委員会</p> <p style="text-align: center;"><u>（新設）</u></p> <p>(2) 一般共同研究委員会</p> <p>(3) 双方向型共同研究委員会</p> <p>(4) 原型炉研究開発共同研究委員会</p> <p>(5) 核融合開発共同研究委員会</p> <p>2 専門委員会の委員は，第3条第1項に定める委員の中から運営会議で選出する。</p> <p>3 専門委員会に，幹事長及び幹事を置く。</p> <p>4 専門委員会は，必要に応じ開催する。</p> <p>第7条 ～ 第9条 （略）</p> <p>附 則 （略）</p>	<p>第4条 ～ 第5条 （略）</p> <p>（専門委員会）</p> <p>第6条 委員会に，その審議すべき事項を分担させるため，次の専門委員会を置く。</p> <p>(1) 共同研究運営委員会</p> <p><u>(2) 国際連携運営委員会</u></p> <p><u>(3)</u> 一般共同研究委員会</p> <p><u>(4)</u> 双方向型共同研究委員会</p> <p><u>(5)</u> 原型炉研究開発共同研究委員会</p> <p><u>(6)</u> 核融合開発共同研究委員会</p> <p>2 専門委員会の委員は，第3条第1項に定める委員の中から運営会議で選出する。</p> <p>3 専門委員会に，幹事長及び幹事を置く。</p> <p>4 専門委員会は，必要に応じ開催する。</p> <p>第7条 ～ 第9条 （略）</p> <p>附 則 （略）</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規則は，令和 年 月 日から施行する。</u></p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------